

平成13年 9月 26日  
日立ビジネスソリューション株式会社

## プリント基板設計ステーション MY-PCBⅢ ViewDraw\* インタフェース バックアノテーション機能をサポート ～ ViewDraw との双方向インタフェースが完成 ～

日立ビジネスソリューション株式会社(社長 鴨川 和正、本社 横浜市、資本金 35億6千万円)はこの度、ViewDraw インタフェースに新機能「バックアノテーション機能」を追加し、新発売いたします。

ViewDraw インタフェースは、(米)Innoveda 社の回路図エディタ ViewDraw との連携を行うオプションソフトです。

新機能として追加いたしました「バックアノテーション機能」では、部品・ネットの情報を ViewDraw から入力するフォワードアノテーション後、MY-PCBⅢでの実装設計の際に行った部品・ネットの変更を直接 ViewDraw へ反映することができます。

### 1. 新機能の特徴

#### 1.1 回路図修正工数削減

これまで、実装設計段階にて回路変更が発生した場合、部品とネットの情報であるネットリストを出力し、ViewDraw に反映する必要がありました。このため、実装設計を修正する度に、この「ネットリスト出力→ネットリストフォーマット変換→ViewDraw へ反映」という、中間ファイルを介した作業が必要となり、修正作業に伴い多くの工数が必要となっていました。

今回の新機能「バックアノテーション機能」では、MY-PCBⅢで設計中の情報を直接 ViewDraw へ反映することができます。これにより、実装設計にて回路変更が発生した場合の、回路図修正工数を約1/3に削減することができます。

#### 1.2 回路図修正漏れ防止

従来の中間ファイルを介した修正では、回路図との同期が取れず、実装設計を修正したにも関わらず回路図への修正が漏れる問題がありました。

バックアノテーション機能により、シームレスに短時間で回路図を修正できるため、この回路図修正漏れを防止できます。

#### 1.3 双方向インタフェースの完成

本機能のサポートにより、「フォワードアノテーションでの回路設計入力～クロスプロービングを用いた実装設計～バックアノテーションでの回路変更反映」と一連の設計作業が可能となり、ViewDraw との双方向インタフェースが完成いたしました。(図1参照)

なお、本機能は MY-PCBⅢ Ver9.0 からのサポートとなります。

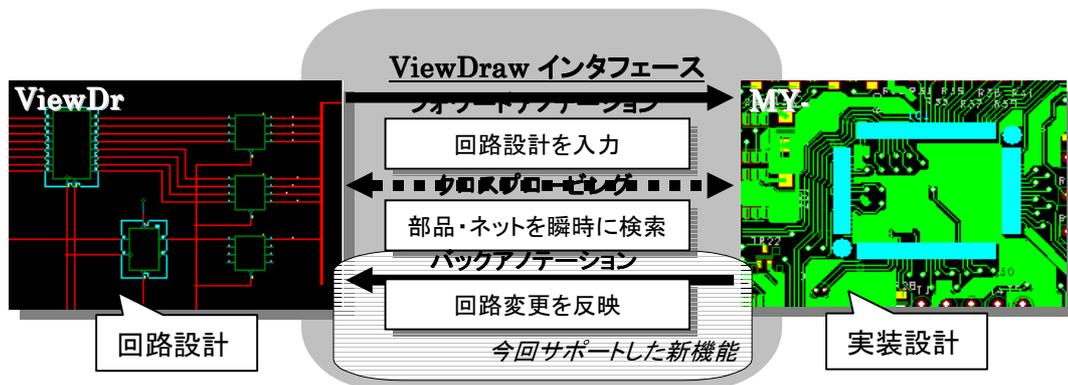


図1 ViewDraw との双方向インタフェース

## 2. 適用分野

セットメーカー  
プリント基板設計会社 など

## 3. 標準価格

製品名		価格
MY-PCBⅢフローティングライセンス版	本体	1,780,000 円
	ViewDraw * インタフェース	505,200 円
MY-PCBⅢノードロックライセンス版	本体	1,490,000 円
	ViewDraw * インタフェース	421,000 円

## 4. 出荷時期

平成13年 9月 28日

## 5. 販売目標

年間 100 本

## 6. 開発及び販売元

日立ビジネスソリューション株式会社

- 以上 -

\*ViewDraw は、(米)Innoveda 社の登録商標です。

日立ビジネスソリューション株式会社 システム営業本部

〒231-0015 横浜市中区尾上町六丁目90番地

電話(045)651-3881(システム営業部直通)

担当: 中野

(045)651-9146(サポートセンタ)

担当: 阿部

FAX(045)671-0912

URL <http://hitachi-business.com>